

1st Asia-Pacific 第1回アジア・太平洋水サミット Water Summit

水の安全保障：リーダーシップと責任

2007年12月3日(月)・4日(火) 於：大分県別府市



www.watersummit.jp | www.apwf.org



アジア・太平洋水サミットとは？

- 2～3年に一度開催：アジア・太平洋水フォーラムの活動の一環
- 参加者：各国首脳・各界のリーダー等（招待者）
- 目的：地域の水問題を解決するための具体的な政策について議論し、新たな活動方針・計画を発信

なぜ「アジア・太平洋水サミット」を開催するの？

① なぜ「アジア・太平洋」？

水問題は多様でありながら、「アジア・太平洋」地域に共通する課題も多く、地域レベルでの取り組みが水問題解決の鍵を握っているから。

② なぜ「首脳級サミット」？

水問題は環境、農業、工業といった一つの分野の問題や援助の問題でなく、人間の安全保障や、国家の社会・経済発展の根幹に関わる問題であるため、国家レベルでのリーダーシップの発揮が求められる問題だから。

第1回アジア・太平洋水サミット 水の安全保障：リーダーシップと責任 《12月3-4日》

開会式／記念講演／全体会合／優先テーマ別分科会／分科会（随時）／閉会式

- 政策決定
- 新たな取組・約束

参加者

アジア・太平洋諸国の首脳／
産・官・学・市民団体・メディア等各界のリーダー

公式関連イベント／オープンイベント 《～11月30日》 《12月1-5日》

シンポジウム・セミナー／会議／展示／市民活動ポスター展示／レセプション／視察／コンサート等

- 技術的な議論、取組
- 関心喚起
- ネットワーキング

参加者

あらゆる水関係者
（産・官・学・市民団体・メディア・市民）



「世界初の水サミット!」第1回アジア・太平洋水サミットの概要

- 会期……………2007年12月3日(月)、4日(火)
- 開催地……………大分県別府市
- 主催者……………アジア・太平洋水フォーラム／
「第1回アジア・太平洋水サミット」運営委員会
- 全体テーマ……「水の安全保障: リーダーシップと責任」
(Water Security : Leadership and Commitment)
- 優先テーマ……A : 水インフラと人材育成 (Water Financing)
B : 水関連災害管理 (Water-related Disaster Management)
C : 発展と生態系のための水 (Water for Development and Ecosystem)



サミットのプログラム(予定)



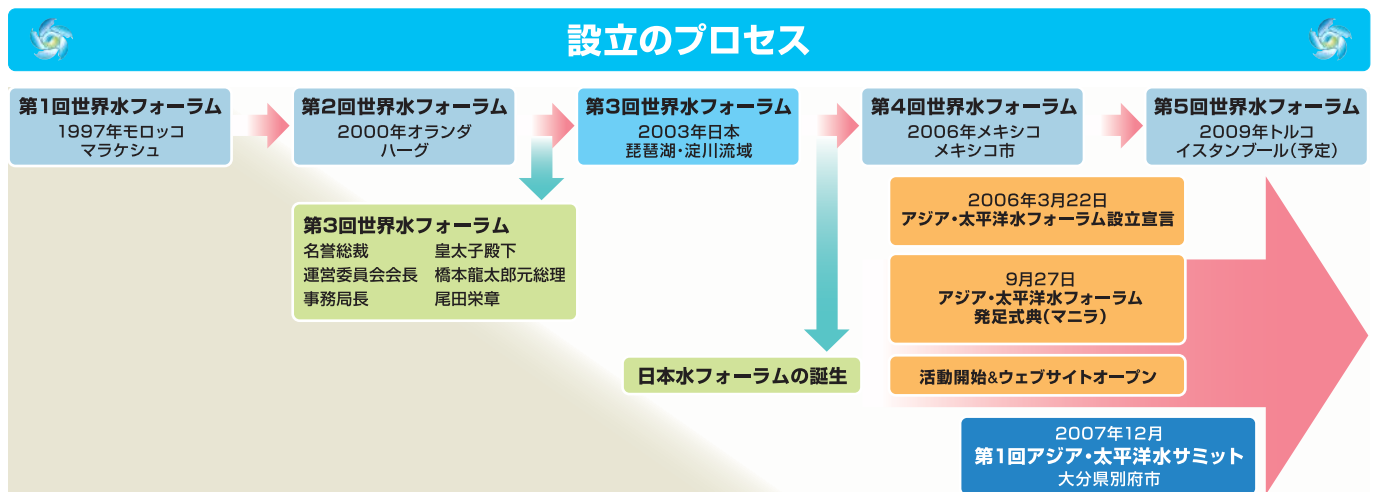
12月3日(月)		12月4日(火)			
11:00	開会式	9:00	アラル海パネル	水と気候パネル : 大洋州	特別課題別会合 “衛生-2008年 国際衛生年に向け
			優先テーマ C セッション	優先テーマ B セッション	
PM	-議長・副議長・書記の任命 -アジェンダの採択	PM	優先テーマ A & 主要な 活動の柱 1 セッション		主要な活動の柱 2 セッション
	首脳級参加者による講演		閉会式		
	CEOパネル		水と気候パネル : 氷河と水問題	主要な活動の柱 4 セッション	
	歓迎レセプション		フェアウェルカクテル		

12/1~12/5 オープンイベント (国内における期間中各種イベント)



アジア・太平洋水フォーラム(APWF)とは？

- アジア・太平洋地域の水問題に取り組むための、あらゆる水関係者によるゆるやかなネットワーク
- 2006年3月にメキシコで開催された「第4回世界水フォーラム」で開催された「アジア・太平洋水閣僚会議」(3月20日)で設立が合意され、「アジア・太平洋の日」(3月21日)に設立を宣言
- 2006年9月に森喜朗アジア・太平洋水フォーラム会長の出席のもとで開催された発足式典で具体的な活動を開始
- ウェブサイトを通じた情報発信とブログを活用した情報交換を中心に、主要な活動の柱に沿って、優先テーマについて議論



運営組織

APWF会長	森 喜朗	(日本水フォーラム会長・元内閣総理大臣)
APWF執行審議会議長	トミー・コー	(シンガポール無任所大使)
APWF執行審議会副議長	エルナ・ウィットラー ラビ・ナラヤナン	(アジア・太平洋地域ミレニアム開発目標国連特別大使) (ウォーターエイド(WaterAid)前最高責任者)

優先テーマと主要な活動の柱

優先テーマ		主要な活動の柱
A. 水インフラと人材育成	水インフラと人材育成に焦点を当てた各種計画の促進	1. 知識・経験の活用
B. 水関連災害管理	水災害に対する脆弱性の克服	2. 地域の能力向上
C. 発展と生態系のための水	健全な発展と水辺の生産性向上のための保全と再生	3. 広報戦略の拡充
		4. 投資効果のモニタリング
		5. フォーラム・サミットの支援



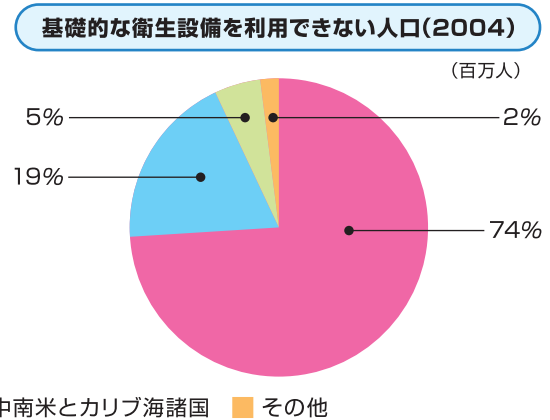
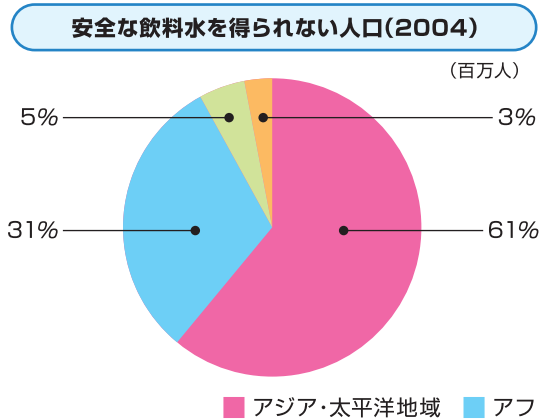
アジア・太平洋地域の水問題

水問題解決の重要性：ミレニアム開発目標と水・衛生

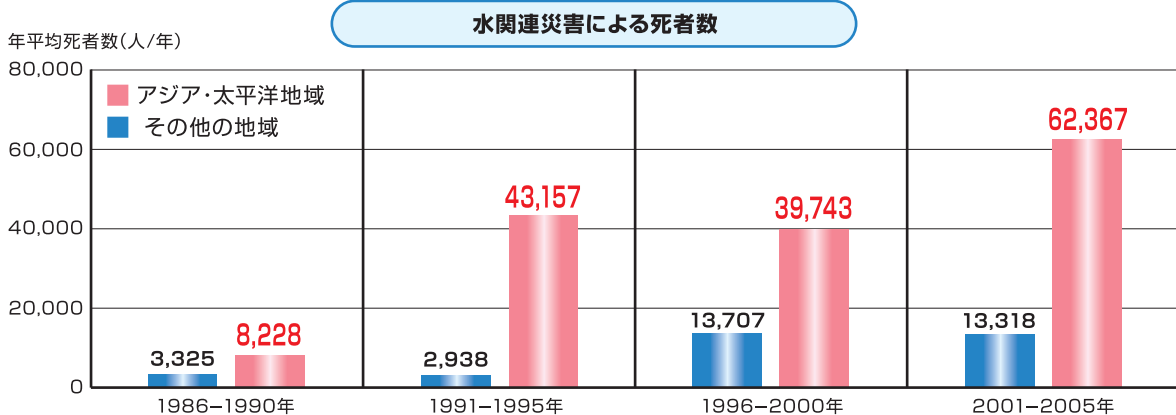
- 貧困や飢餓の削減や教育の普及率向上などを目指したミレニアム開発目標の達成には、水問題の解決が大きな鍵を握る
- 例えば、水汲みに費やされる時間が減り、水に起因する病気で苦しむことがなくなれば、子どもたちは学校に通い、大人は労働するための時間を作ることが可能となり、貧困状態の改善も期待される
- 「水供給と衛生の改善のための投資は貧困のための投資につながり、1ドルの投資が、6ドル以上の時間や健康改善の効果を挙げうる」(アジア開発銀行「Asia Water Watch 2005」)

数字で見る水問題

- 世界の人口の60%を占めるアジア地域には世界の水資源の36%しか存在しない(世界水発展報告書)
- 安全な飲料水にアクセスできない人は7億人(UNICEF/WHO)
- 基本的な衛生設備(トイレ)のない人が19億人(UNICEF/WHO)
- 水災害による死者数の80%以上がアジア・太平洋地域に集中(EM-DAT:The OFDA/CRED International Disaster Database)
- アジアの主要な穀倉地帯であるインドのパンジャブや中国北部の平原では、1年に2~3メートルも地下水位が低下(世界水発展報告書第2巻)
- ヒマラヤの氷河は、他の地域の氷河より早い速度で消滅(IPCC)



出典: Meeting the MDG drinking water and sanitation target: the urban and rural challenge of the decade, World Health Organization and UNICEF 2006



出典: EM-DAT, The OFDA/CRED International Disaster Database



第1回アジア・太平洋水サミット運営委員会

委員長

森 喜朗 ————— アジア・太平洋水フォーラム会長／日本水フォーラム会長／
元内閣総理大臣

海外有識者委員 (名字のアルファベット順)

ケイズル・アブドラ ————— マレーシア天然資源環境省灌漑局長
アーマッド・モハメド・アリ ————— イスラム開発銀行総裁
マーガレット・キャトレイ・カールソン ————— 世界水パートナーシップ(GWP)総裁
ニーノ・チョホバツェ ————— 元グルジア環境・天然資源保護大臣／
世界水パートナーシップ(GWP)中央アジア・コーカサス議長
アフメトジャン・エシモフ ————— カザフスタン農業大臣
ロイック・フォーション ————— 世界水会議(WWC)会長
アンヘル・グリア ————— 経済協力開発機構(OECD)事務総長
ハン・スンス ————— 韓国水フォーラム会長／気候変動国連事務総長特使／
元外交通商部長官
ノエリーン・ヘイザー ————— 国連アジア太平洋経済社会委員会 (UNESCAP) 事務局長
ジェームス・ホーン ————— オーストラリア環境・水資源省副次官
フー・スーイー ————— 中華人民共和国水利部副部長
トミー・コー ————— アジア・太平洋水フォーラム執行審議会議長／
シンガポール無任所大使
黒田 東彦 ————— アジア開発銀行(ADB)総裁
メルセデス・レンツ ————— ニュージーランド環境省 大臣顧問
クリステル・ブラット ————— 太平洋諸国応用地球科学委員会(SOPAC)理事長
スルトン・ラヒモフ ————— アラル海救済国際基金執行委員会(EC-IFAS)議長
クアムルル・イスラム・シディック ————— バングラデシュ水パートナーシップ会長
サイフディン・ソズ ————— インド水資源大臣

国内有識者委員 (名字のアルファベット順)

広瀬 勝貞 ————— 大分県知事
今井 義典 ————— 日本放送協会解説主幹
唐澤 祥人 ————— 日本医師会会長
御手洗富士夫 ————— 日本経済団体連合会会長
村上 憲郎 ————— Google Japan代表取締役社長
野口 健 ————— アルピニスト
緒方 貞子 ————— 国際協力機構(JICA)理事長
丹保 憲仁 ————— 北海道大学・放送大学名誉教授／北海道開拓記念館館長
田波 耕治 ————— 国際協力銀行 (JBIC) 総裁
植本真砂子 ————— 日本労働組合総連合会(連合)副会長
和田 正江 ————— 主婦連合会参与

あなたも参加できます!

第1回アジア・太平洋水サミットに参加するには?

1 ブログの議論に参加する!

www.apwf2.org

日本語でサミットの成果文書にコメントしたり、活動事例紹介ができます。

2 ブログに写真を送る!

www.apwf2.org

アジア・太平洋水写真館(フォトライブラリー)のカメラマンはあなたです。(英語ブログのみ)

3 オープンイベント(12/1-5)を実施する!

(現在募集中) www.watersummit.jp

参加費などはありません(会場費等の実費は要負担)

4 関連イベントを登録する!

(随時募集中) www.watersummit.jp

開催予定のイベントを「第1回アジア・太平洋水サミット公式関連イベント」として登録していただくと、ホームページでイベント情報をご紹介します。

5 オープンイベント・関連イベントに参加する!

関連イベントは随時、オープンイベントは募集の一次締切後、7月以降に詳細情報をホームページでご紹介します。

6 日本水フォーラム(第1回アジア・太平洋水フォーラム事務局)のEニュースレターを購読する!

サミットに向けた最新の準備状況をお知らせします。ご希望の方は news@waterforum.jp にご連絡ください。

Asia-Pacific Water Forum
Home About APWF News Events Summit water weblog Archives Links

Photo Library; Search Result

results: 36 1 | 2 | next >

Photo Library

You can search for, view and submit photographs related to water. Please read the Guidelines for details on how you can use and upload photographs. Disclaimer: The APWF does not bear responsibility for any form of loss or damage incurred by using this Photo Library.

Back to TOP

Upload Now!

ID:

Password:

Sign in

forget your ID / PW?

Register

Why not try sharing your photographs of water with people worldwide? Once you obtain an ID/Password by clicking the Register button, you can submit photographs.

Register

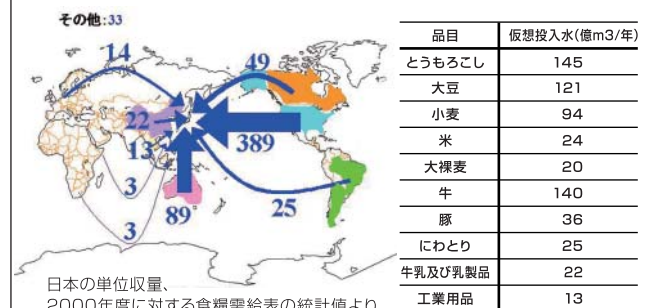
Guideline

詳細は www.watersummit.jp/



* 世界の水は私たちにどう関係するの? *

日本の仮想投入水(バーチャルウォーター)総輸入量
世界の水が食肉や穀物などに形を変えて日本に輸入されています。



『仮想投入水』とは、食料や工業製品を生産するために必要となる水量のことです。牛を1頭育てるための飼料の生産にも大量の水が消費されています。食料の自給率が40%を切る日本では、穀物や肉類などの多くを海外からの輸入に頼っています。その仮想投入水の量は年間640億m³にも達しています。それは、日本人が生活用水として使う5年分の水にあたります。

※2002年に第3回水フォーラム事務局が「世界の水に頼る日本」として発表。
上の数字は、東京大学生産技術研究所の沖教授グループが試算した結果を参考。

写真協力:

アジア・太平洋水フォーラム Water Weblog フォトギャラリー www.apwf2.org/photo/

(提供者: Roy riak, Go Noguchi, Francisco Riest, Prakriti, K N Vajpai, DAWN Staff, 大分県)

NPO法人 日本水フォーラム www.waterforum.jp おおいた見ちよくれアルバム www.pref.oita.jp/10500/postcard

主要空港からの別府市までのアクセス



●大分空港から

交通機関	区間	所要時間	料金
バス(エアライナー)	大分空港→別府北浜	40分~45分	1,450円
ホーバーフェリー	大分空港→大分港	25分	2,950円
タクシー	大分空港→ビーコン	40分	おおよそ 10,000円

●福岡空港から

交通機関	区間	所要時間	料金
高速バス	福岡空港→別府北浜	2時間	3,100円
JR	博多駅→別府駅	2時間10分	5,550円
タクシー	福岡空港→ビーコン	2時間	おおよそ 50,000円

ビーコンプラザまでのアクセス

JR別府駅より徒歩15分



お問い合わせ先:

●第1回アジア・太平洋水サミット事務局 (アジア・太平洋水フォーラム事務局)

〒102-0083 東京都千代田区麹町一丁目8番1号 半蔵門MKビル5階
NPO法人日本水フォーラム内
TEL:03-5212-1645 FAX:03-5212-1649
E-MAIL: office@apwf.org

●大分県企画振興部 政策企画課 水サミット推進班

TEL:097-506-2034 FAX:097-506-1722

●別府市観光経済部ONSENツーリズム局

TEL:0977-21-1111(内線4438) FAX:0977-23-0552

参考URL:

●第1回アジア・太平洋水サミット大分県委員会

www.watersummit-oita.org

●別府市

www.city.beppu.oita.jp

●日本水フォーラム

www.waterforum.jp

●ビーコンプラザ

www.b-conplaza.jp

協力:独立行政法人国際観光振興機構(JNTO)